



編集・発行

大阪はびきの医療センター

大阪府羽曳野市はびきの3丁目7-1  
TEL: 072-957-2121 FAX: 072-958-3291  
E-mail: kokyuken@ra.opho.jp

令和2年1月

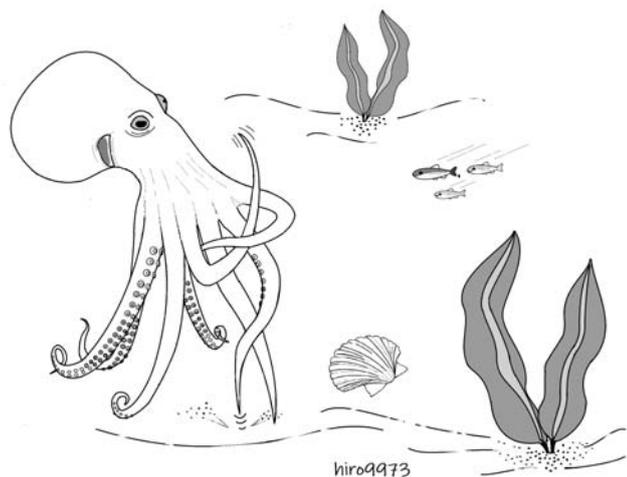
第247号

ホームページ



## タコの脳はどうなっている？

院長 太田 三徳



タコは脳神経細胞の数が犬とほぼ同じ5億個（ヒトは1000億個）もあります。でも、その脳は口のそばに3分の1があって残りは8本の足の付け根に分散しています。体のあちこちに小さな脳があるんです。両生類、爬虫類、鳥類や私達哺乳類のように脳が一カ所に集中している神経系とは違う構造を持っています。

この複数の脳を使って、8本足と皮膚の模様や色を自在に変化させて、岩に似せたり、ウツボなどの魚に似せたりといった擬態ができるのでしょうか。前に書いたような学習能力もこの分散型の脳を使っているのでしょうか。（なんと、

遺伝子解析からは、ヒトとほぼ同じだけの遺伝情報を持っているようです）

しかしタコの寿命はとても短いのです！同じようにエラ呼吸をする魚と比べるとずっと高い知能を持っていますが、寿命は1年から2年しかありません。卵を産んだ直後にほとんどが死んでしまうので保育の時間もなく、孵化した子ダコも2年ほどの間に50~60cmまで急成長して短い生涯を終えます。

生き物が高い知能を持つ理由の一つは、餌をとり、生存競争に生き残り、繁殖するためだと思うのですが、この様に短い生涯の内に、その能力に釣り合う濃厚な時間があるのでしょうか。

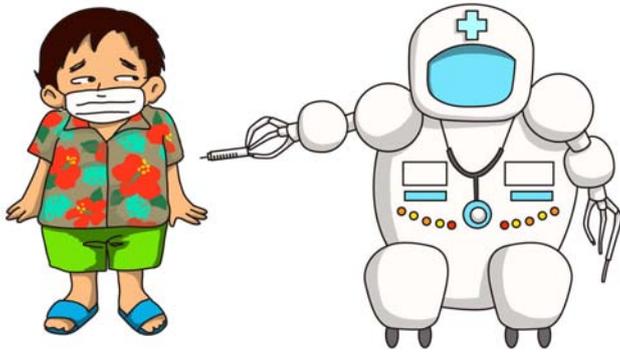
今回は、タコの呼吸と心臓の話です。

（参考：Nature524, 2015年、Nature 542, 2017年、Marine and Freshwater Behaviour and Physiology 50, 285-91、2017年、「タコの身体問題」ピーター・ゴドフリー=スミス）

## インフルエンザは冬の病気！？

感染症内科 主任部長 永井 崇之

インフルエンザは気温が低く、湿度の低い冬場に流行のピークを迎え、春に向け徐々に流行を終える。夏にインフルエンザなんてないでしょ！といった考え方が一般常識とされています。しかしながらその様相は近年少々変化が見られます。今年の夏は東京でも流行期に該当する定点当たり1.06人の報告がありました。（一医療機関あたりの新規患者数が0-0.9：流行なし、1.0-9.9流行期、10.0-29.9：流行注意報、30.0以上：流行警報）海外からの旅行者、帰国者が持ち込んだ可能性が高いと考えられています。なんと沖縄では今年の9月には定点当たり52.2人の発生があり、夏季としては新型インフルエンザが流行した2009年以来10年ぶりに流行警報が発令されました。亜熱帯地域に該当する沖縄では、毎年のように夏場にちょっとした流行が確認されています。赤道直下のインドネシア、マレーシアなどの国々では年間を通じて流行しているのが実情です。沖縄での夏場の流行の原因ははっきりとはわかっていませんが、



地球温暖化の影響が少なからずあるのでしょうか。  
2019/12/15現在大阪府下8.31、当院の位置する南河内11.79と例年の流行期を迎えています。  
令和30年夏、AIドクターにインフルエンザワクチンを処方される時代がやってくるかも？

次回から始まる「臨床検査」シリーズについて

臨床検査科 検査技師長 田中 秀麿

2020年は「臨床検査」シリーズをお届けします。「臨床検査」を担当する者、「臨床検査技師」とは？病院内では白衣を着ているので、お医者さんや看護師さんと見分けはつきません。ただ、俯きかげんで自信なさげに歩いている白衣を着た人物を見たら、そう思ってください（控えめな性格の人が多いという説あり）。笑

テレビドラマでは「フラジャイル」の野村周平さん、同じく「アンナチュラル」の市川実日子さんや飯尾和樹（ずん）さんらが演じていたのが「臨床検査技師」です。一部のスタッフは採血室や生理機能検査室（心電図、肺機能検査、エコー検査、聴覚検査）で、患者さんと直接お会いしておりますが、その他のスタッフは地下に引きこもっており、患者さんから採取された検体を日々、時間に追われながら分析・検査しております（おとなしい性格の人が多いという説あり）。笑

採血では「私、失敗しないので」と思いながらも採取できないこともあり、ご迷惑をおかけしてしまうことがあります。「ありがとう、またお願いね」と言われたときには「御意！」と心の中で叫んでおります（感情表現が苦手な人が多いという説あり）。笑

そんな我々ですが、これからも「精確・迅速・思いやり」を忘れずに一生懸命、対応させていただいております。

今回は「臨床検査の苦労話」です。

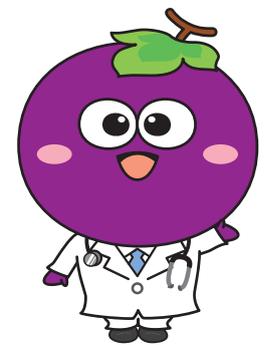


## はびきの健康フォーラム

令和2年2月22日(土) LICはびきの ホールM

- 13:00 北川 嗣雄 羽曳野市長挨拶  
13:05~13:50 「正しく知ろう！認知症」  
池田 学 先生 大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室 教授  
14:00~14:45 「がんの防ぎ方・見つけ方・治し方」  
松浦 成昭 先生 大阪国際がんセンター 総長  
14:45~15:30 「心臓病の予防と治療」  
小川 久雄 先生 国立循環器病研究センター 理事長  
15:30 田中 敏郎 大阪はびきの医療センター 副院長挨拶

入場無料



問い合わせ:羽曳野市健康増進課  
電話:072-956-1000  
FAX:072-956-1011

### ◆◆◆1月の教室案内◆◆◆

- |           |                    |           |       |
|-----------|--------------------|-----------|-------|
| ◆カンガルー教室  | 1月 8・15・22 日       | 午後1時30分~  | 第1会議室 |
| ◆アトピーカレッジ | 1月 10・17・24・31 日   | 午前10時~11時 | 第1会議室 |
| ◆アトピー教室   | お問い合わせは皮膚科までお願いします | 午後2時~3時   |       |